



報道発表資料の配付日時 9月22日(木) 11時00分

発表項目 (行事名)	「令和4年度(2022年度)上川総合振興局移住・定住レベルアップセミナー」の開催について
概要	<p>上川総合振興局では、上川管内における移住・定住を推進するため、道や市町村、国、民間企業などにより構成される「上川総合振興局移住・定住推進連絡会議」を平成27年度に設置し、連携体制の構築や普及啓発などの取組を進めております。</p> <p>今年度はその取組の一環として、甲府市の移住コンシェルジュ、移住戦略広報官としてご活躍されている、成澤 治子(なるさわ はるこ)氏をお招きし、次のとおり「移住・定住レベルアップセミナー」を開催しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p style="text-align: center;">令和4年度(2022年度)上川総合振興局移住・定住レベルアップセミナー</p> <p>1 日 時：令和4年(2022年)9月27日(火) 13:00～16:45</p> <p>2 場 所：アートホテル旭川 2階 ザ・イーストルーム(旭川市7条通6丁目)</p> <p>3 参加団体：上川管内の各市町村(23団体)、金融機関(4団体)、旭川公共職業安定所、住宅・不動産関係機関(1団体)、上川総合振興局 (合計30団体・37名)</p> <p>※参加団体及び人数は22日現在の状況であり、当日までに変更となる場合があります。</p> <p>4 内 容：</p> <p>① 講 演 何を売りにする？地方の移住の取組と移住ノート</p> <p>② ワークショップ まちの魅力に気付く事と移住ツールの作り方</p> <p style="margin-left: 40px;">①、②講師：甲府市企画財務部企画財務総室 自治体連携課 移住戦略広報官 成澤 治子(なるさわはるこ)氏</p> <p>③ その他、意見交換</p>
参 考	

報道(取材)に当たってのお願い	・新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して実施します。取材にあたってはマスクの着用や検温などへのご協力をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担 当 (連絡先)	上川総合振興局地域創生部地域政策課主幹 庄司 TEL:0166-73-5608(直通)
--------------	--

令和4年度（2022年度）上川総合振興局移住・定住レベルアップセミナー

次 第

日 時 令和4年（2022年）9月27日（火）13:00～16:45

場 所 アートホテル旭川 2階 ザ・イーストルーム

1 開 会 13:00～13:10

2 講 演 13:10～14:40（90分）

何を売りにする？地方の移住の取組と移住ノート

講師 甲府市企画財務部企画財務総室 自治体連携課
移住戦略広報官
成澤 治子 氏

3 ワークショップ 14:50～16:20（90分）

まちの魅力に気付く事と移住ツールの作り方

講師 甲府市企画財務部企画財務総室 自治体連携課
移住戦略広報官
成澤 治子 氏

4 意見交換 16:20～16:40

5 閉 会 16:45

講師プロフィール

甲府市企画財務部企画財務総室 自治体連携課

移住戦略広報官 なるさわ 成澤 はるこ 治子 氏



1973年（昭和48年）生まれ、山梨県甲府市出身。

甲府駅前で旅館「萬集閣」、骨董品店・珈琲店「六曜館」を営んでいた父の影響で「地域の人々に支えられていることを感じながら育ってきた。小さいまちながら、大きな愛がある甲府で、今度は私が役に立ちたい」と考え、報道記者やディレクターなどを経て2015年から同市の移住相談業務を担当。

自身が作成した移住参考書は、甲府のリアルを伝えることに徹底。移住希望者の移住前、移住後にも役立つ参考書の役割を持たせ、移住にまつわるギャップを極力減らすよう努め、相談者の信頼を得て移住を実現してきた。

甲府に暮らす魅力の発信だけでなく、山梨県内各市町村の移住相談員を集め、17年からは「コンシェルジュ研究会」を発足。多くの移住相談を通じて得た知識や経験を新人相談員に伝えるなど、移住コンシェルジュのやりがいや後進に伝える活動も続けている。

現在は、甲府市において甲府圏域の中高生、県外へ転出する大学生の将来的なUターンにつながるよう教育の現場から地域の魅力について理解につなげる連携事業を立ち上げるなど精力的に活動する。

【経歴】

- 1997年 山梨日日新聞社記者
- 2015年 甲府市移住・定住コンシェルジュ
- 2018年 こうふコンシェルジュ
- 2022年 移住戦略広報官